

各 位

会社名 株式会社シード
 代表者 代表取締役社長 浦壁 昌広
 (コード番号 7743・東証一部)
 問い合わせ先 取締役管理本部長 杉山 哲也
 TEL 03-3813-1111 (大代表)

通期業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年11月6日に公表いたしました「2021年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想を2021年2月5日開催の取締役会において、以下のとおり、公表することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の公表について

(1) 2021年3月期通期(連結・個別)業績予想について

① 連結通期業績予想

(単位：百万円※単位未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	—	—	—	—	—円
今回発表(B)	28,500	1,000	950	900	35.95円
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
参考：前期実績	31,792	1,733	1,691	252	10.10円

② 個別通期業績予想

(単位：百万円※単位未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	—	—	—	—	—円
今回発表(B)	25,400	1,550	1,500	250	9.99円
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
参考：前期実績	27,783	1,749	1,772	388	15.54円

(2) 理由

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしました。

国内においては、1月に新型コロナウイルス感染症の第3波の影響により11都府県に緊急事態宣言が再発出され、さらに10都府県において1ヶ月延長が発表される等、依然として業績に与える影響は不透明な状況が続いております。海外においても欧州の一部において再びロックダウン措置が講じられる等、今後の回復への見通しが立てにくい状況が継続しております。

このような状況の下、当社グループのコンタクトレンズ小売事業の損益改善を狙いとし、株式会社アイスペースが運営する関西エリアを中心としたコンタクトレンズ販売事業についてHOYA株式会社との間で2月1日をクロージング日とする事業譲渡契約を締結いたしました。現在、本事業譲渡の対象資産等を精査中です。また、緊急事態宣言の延長の影響による、国内需要の将来予測につきまして、いくつかシナリオを定めて精査しております。さらに、本年度、欧州の認証制度変更に伴いCEマーク認証機関の変更を行っており、変更前の認証機関の下で製造・輸入された在庫に関する決算処理の必要額を、欧州の同感染症の影響に鑑み精査中です。

業績予想につきましては、通期連結業績に与える影響を現時点で総合的に勘案し、売上高28,500百万円、営業利益1,000百万円、経常利益950百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比255.8%増となる900百万円を見込んでおります。

2. 2021年3月期配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期	期末	年間
前予想	－円－銭	－円－銭	－円－銭
今回予想	0円00銭	12円00銭	12円00銭
2020年3月期(実績)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

(2) 理由

当社は、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、株主の皆様へ適切な配当水準による配当継続を実施することを重要課題とし、経営体質強化と事業拡大のための内部留保確保等を勘案した上で、株主の皆様への安定的な利益還元を継続していくことを基本方針としております。

未定としておりました2021年3月期の配当につきましては、当期業績は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により非常に厳しい見通しではありますが、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅な増益を予定していること、及び上記基本方針にも掲げております株主の皆様への安定的な利益還元を継続していくこと等を総合的に勘案いたしまして、1株につき12円とする予定でございます。

【業績等の予想に関する注意事項】

当該資料に掲載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以上